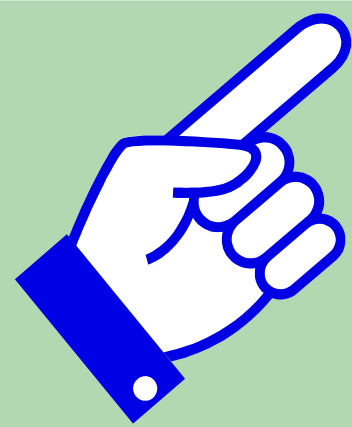
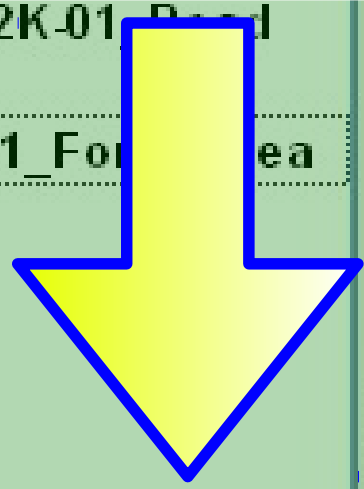


森林管理にFOSS4Gを使おう!

北海道の森林は、国有林6割、民有林3割、道有林1割の割合です。4割の広大な森林（約250万ha）の管理を地方自治体が行なっています。

現在、民有林、道有林で使用されている森林GISは、市販のGISソフトをカスタマイズしたものがほとんどですが、それらのGISソフトは非常に高価であり、予算の無い北海道、市町村、森林組合では、購入できても事務所に1台くらいが限界で、十年前のものを更新することも出来ない状況です。

広大な森林を管理するために、電算化されたデータを素早く検索し、視覚的に分析するのにGISソフトは非常に便利なものですが、現在は敷居が高く、十分使いこなせていないのが現実です。



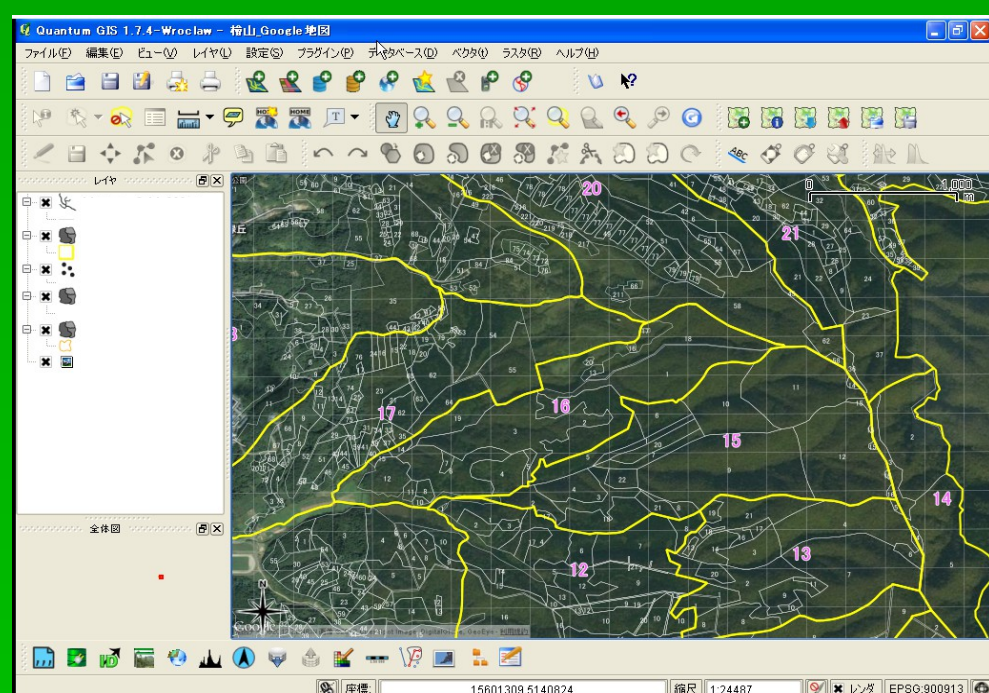
そこで必要なのがFOSS4Gの利用です

FOSS4Gとは、Free Open Source Software for Geospatialの略、地理情報分野用途で、無償でソースが公開されているソフトウェアのことです。(自由でオープンなソフトウェアたちです!)

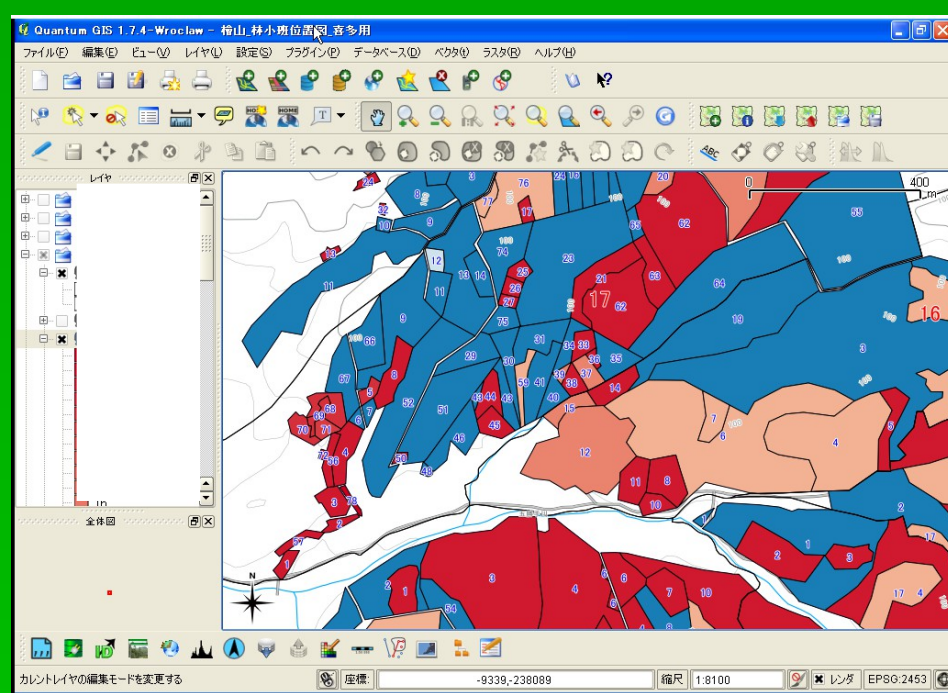
FOSS4GのデスクトップGIS、【QuantumGIS（通称:QGIS）】は、**無料**でどのパソコンにでも**自由**にインストールし使うことができます。

無料で自由なGISソフトを利用し 森林管理を効率的に行いましょう!

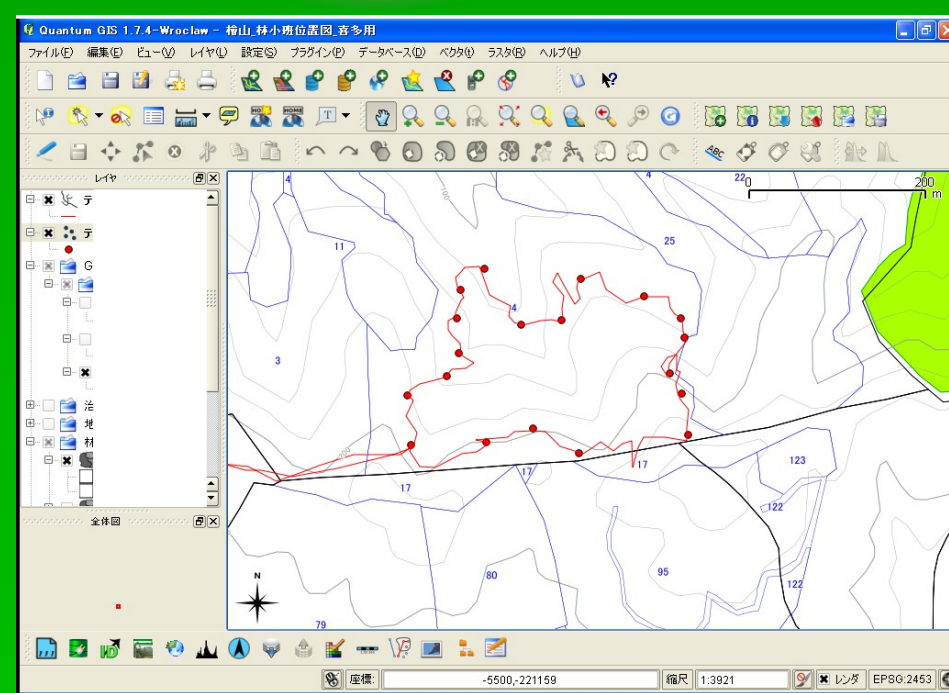
《QGISは、こんなふうに使えます》



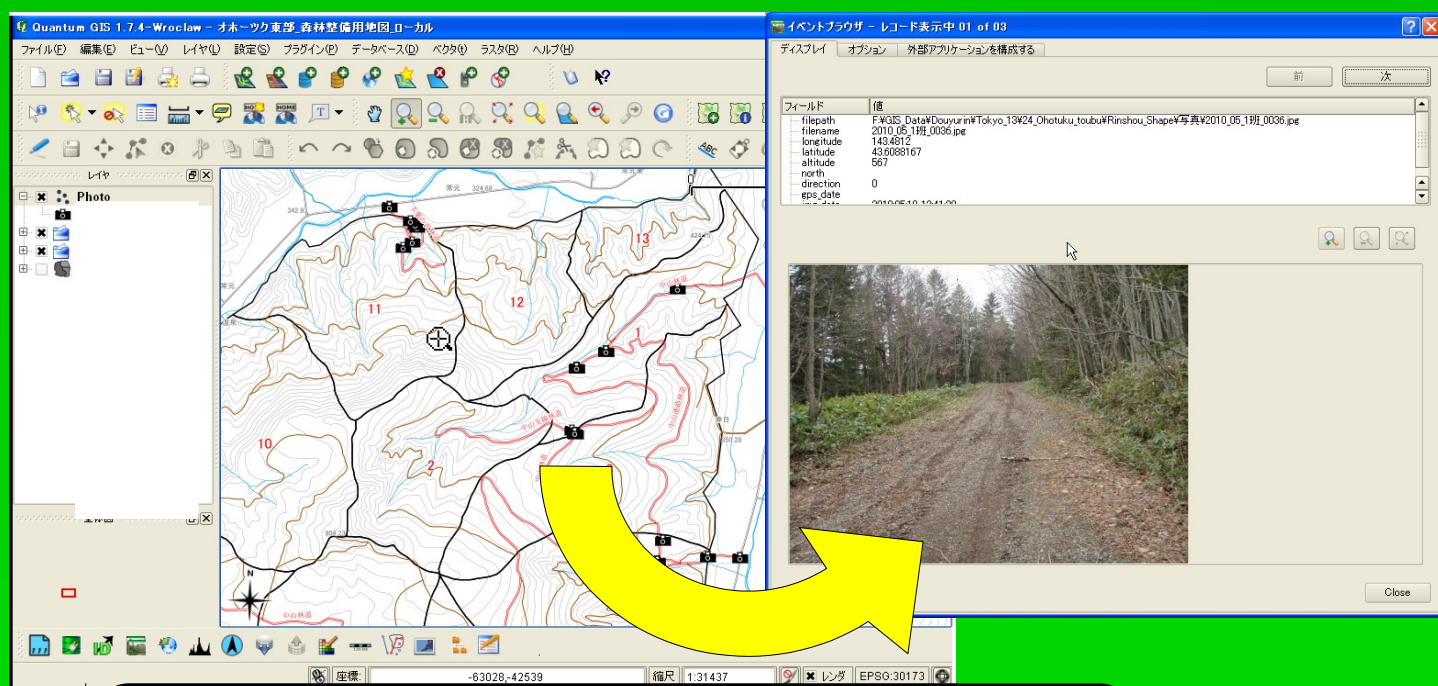
GoogleMapを表示して、森林の地図（林小班）を重ね、森林の状態を空中写真で確認します。



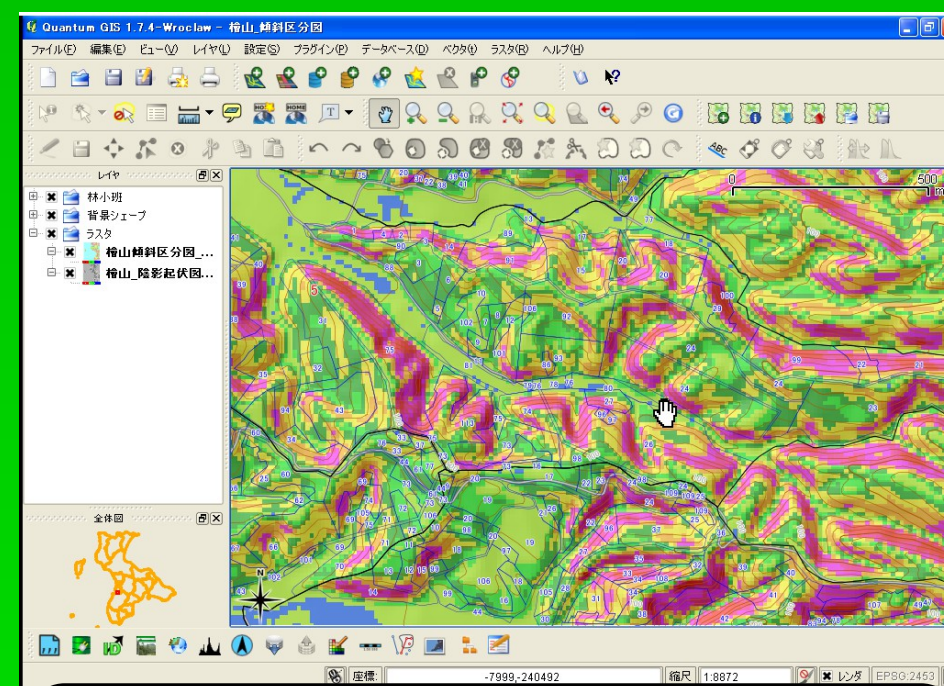
樹種や森林の種類など、複数の条件で色分けや分析を行えます。



GPSで記録したポイントを利用し、森林整備の調査図を作成します。



路網や、施設の調査などで撮影したデジカメ写真の位置を、地図上に表示できます。写真も表示できます。



傾斜区分図を作成し、路網の作設計画などを図上で効率的に行えます。



計画した路線をGPSに写し、現地で作設計画を確認できます。(写真はGARMIN eTrex20)

QGISでいろいろやってみている、おじさんのつぶやき

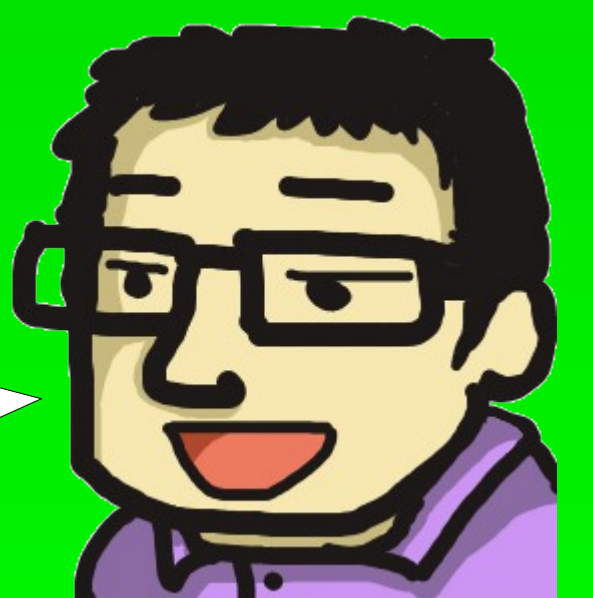
QGISのわからないことをネットで調べてみると、いろいろな人がブログやホームページなどで使い方などを紹介しています。OSGeo.jpのメーリングリストや、FaceBookなどでも情報交換が活発に行われていて、みなさんすごい親切です。

ネット上ですが、たくさんの知り合いができました。

自分でも、掲示板を設置したり、ブログで使い方の説明を始めてみました。

FOSS4Gは、みんなで協力して、よりよいソフトウェアを作り上げることなんだなと感じています。

北海道江差町在住 喜多 耕一



おじさんのブログ

森林土木memo



QGISでわからないことは何でも聞いてみよう

QGIS初心者掲示板



編集者大募集!!

QGIS逆引き辞典Wiki

